



令和7年9月16日(火)

みんなで つくる

少しずつそれぞれのプロジェクトが動き始めました。新たな試みなので、どのように進めるのか悩みながらですが、まずは問いを立て、楽しみながら取り組めたらと思っています。

働き方	自己調整	やってみよう	学級経営
教員のしなやかさを高めるための工夫	教科における児童の学び方の追究	児童の得意を見出し、支援する場の設定の追究	集団作りのための教師の関わり方や場の設定の追究
↓	↓	↓	↓
仕事の洗い出しをすると何か見えてくるだろうか。	学習問題をみんなでつくり、学びを選択できる授業はどうつくっていけばいいだろうか。	係活動で一人ひとりが活躍するにはどうしたらいいのだろうか。	マイタイムでそれぞれのクラスに必要な土台作りをするにはどうしたらいいのだろうか。
↓	↓	↓	↓
実践	実践	実践	実践
↓	↓	↓	↓
学び方は無限大～目標をもち、しなやかに考えつづけるわたしたち～			

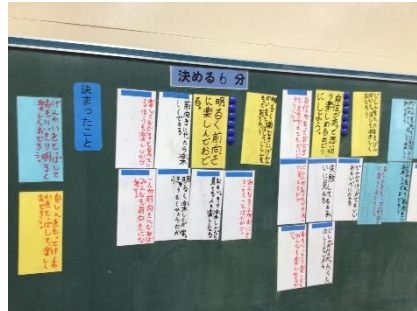
教員発信ではありますが、児童に
「どんなクラスにしたいのか。」
「どう学びたいのか。」
と問い、みんなでつくりあげていきたいと考えています。
ご家庭でも
「どんな宿題の仕方が自分のためになるのか。」
「学習に困っているときにどうすればいいのか。」
など、おうちでも様々な学び方に向き合うための選択肢を一緒に考える話題を取り入れていただけるとありがたいです。



学年コーナー 4年生



クラスで話し合って決めよう



4年生の国語科「クラスで話し合って決めよう」では、運動会のスローガンや学級メッセージについて話し合いました。

来月にいよいよ運動会があります。それに向けての練習が始まります。やる気を高めて、気持ちを一つにして頑張りたいという担任の思いから練習中に掲げられる目標をクラスで話し合って決めました。話し合い計画委員を立候補で決め、その子たちが前に出て司会、黒板記録、ノート記録、計時を務めてくれます。さすがは4年生、今までの積み上げがあり、準備はとてもスムーズです。話し合いの中で大切にしたいことは自分の意見を持つこと、折り合いをつけながらみんなでよりよいものにしていくことです。一人一人が考えた言葉を次々と掲示していき黒板はどんどん埋まります。どうやってまとめていくのかな…と担任も見守る中、計画委員さんはまさにしなやかに切り抜けていきます。「賛成意見はありますか。」「改善点はありますか。」「言葉をつなげて何かいい案はありますか。」意見が出ない場合は「話し合ってください。」と、指示を出します。限られた時間の中でたくさんの意見が出てきて、次々にまとめていきます。最終的に言葉が決定しました。1組は「がんばれ、あきらめない、楽しもう」2組は「自信を持って限界を突破して、思い切り明るく楽しく踊ろう。」です。自分たちで決めた目標を大切に、練習に励んでいきたいと思います。

子どもたちの振り返り

- ・話し合いをして意見を考えたりするのが面白かったです。今度は計画委員になってみたいです。
- ・この話し合いで決めたスローガンに沿って頑張りたいなと思いました。
- ・いろいろな人が司会をサポートして話し合いを進めることができていた。
- ・もっと黒板記録に人が書けるようにゆっくり大きな声で言いたかったです。
- ・みんなの意見が通るように、意見を合体させていたことが分かった。
- ・意見を出す時は、提案理由に沿って意見を出せていたことが良かった。

神足小が目指す児童像の具現化に向け、どのような取組を行っているのか、「研究だより」を通してお伝えしていきます。児童・教師・保護者の方々が“心と力を合わせて一緒に船を漕ぐ”ことができますように。